

ディヴィッド・バニスター

オックスフォード大学 教授



ディヴィッド・バニスター氏は、オックスフォード大学で運輸研究の分野を専攻する教授であり、同大学の交通研究ユニットの所長を務めている。

2006 年まで、ユニヴァーシティ・カレッジ・ロンドンで交通計画を専攻する教授を務めた。さらに、シドニー大学のウォレン・センターで主任研究員として「持続可能な都市のための持続可能な交通」プロジェクトに参加し（2001 年～2002 年）、アムステルダムของティンベルゲン研究所の客員 VSB 教授を務め（1994 年～1997 年）、2007 年にはウィーンのボーデンクルトゥア大学にて客員教授を務めた。現在、同氏は第一ベネルクス BIVET-GIBET トランスポート・チェア（2012 年～2013 年）の地位に就いている。

同氏が専門とする研究分野は、交通シナリオの構築、持続可能な都市、エネルギー、および環境モデリングである。同氏はこれまでに、これらの分野に関して 23 の著作、ならびに 200 を超える執筆を発表している。